

第3回全国応援村実行委員会 議事概要

日 時：令和2年1月20日 12:30～

会 場：立命館アジア太平洋大学（APU：別府市十文字原 1-1）

出 席：中村伊知哉委員長、鈴木英敬副委員長、長野恭紘副委員長、白岩孝夫委員、
前田晋太郎委員、小松政委員、代田昭久委員、横山公大委員、青木淑浩委員、
穴山信一委員、大坪拓摩委員、奥村辰平委員、貝原良太委員、菊池尚人委員、
倉島隆行委員、斉藤正行委員、坂口修一郎委員、重松大輔委員、住本宣子委員、
田中幸一郎委員、橋本剛委員、広田康博委員、松岡泰裕委員、山下翔一委員、
樋渡啓祐委員、小山薫堂特別顧問、山田卓顧問弁護士、

代理出席：國定勇人委員長代理、熊谷俊人副委員長、長谷部健委員、佐藤孝弘委員、
東坂浩一委員、大久保勉委員、園田裕史委員、大西一史委員、中山義隆委員

○ 開 会（12:40～）

- ・長野委員（別府市長）御挨拶：別府市に来訪頂き感謝。会場の APU は留学生が約半数。別府市も応援村同様に多様性がキーワード。応援村 2000 か所 2000 万人で感動を分かち合いたい。別府市では、2 か所の設置を予定。どこの地域にも負けないように大成功を目指して、協力していきたい。

○ 応援村大使任命式

- ・くまモンを応援村大使に任命

○ 議 事

- ・中村委員長挨拶：今回の実行委員会が実質的な議論ができる最後の会議となる。是非活発な議論をお願いしたい。
- ・自治体及び企業の取組を報告）みずほ銀行、武雄市、(株)トラストバンク、(一社)リバーバンク、(株)スペースマーケット、別府市

4 意見交換

- ・横山委員：議長会において議会に上げて欲しいとお願いしたが、実現には首長の意向が強い。しっかり首長への説明をお願いしたい。3月議会でも取り上げていく。
- ・小山特別顧問：各地の応援村の名称について、わかりやすく一体感を出すためのレギュレーション

ョンが必要では。

- ・鈴木委員：子ども食堂、福祉支援など、なかなか応援に行けない人が行けるよう、予算措置していきたい。トラストバンク・スペースマーケットさんにお聞きしたい。自治体が一緒にするにはどうすれば参加できるか。
- ・トラストバンク：ガバメントクラウドファンディングについては、何自治体が集まったら、連携した形で立ち上げたい。各自治体のふるさと納税担当者からガバメントクラウドファンディング担当に御連絡いただきたい。
- ・重松委員（スペースマーケット）：重松又は会社問合せ窓口「応援村のことで」と問い合わせ頂きたい。
- ・橋本委員：2千か所、百万か所と目標があるが、2千か所では役所だけがやっている感がある。多様な人が集まって創るために、是非頑張ってもらいたい。
- ・貝原委員：イベントだけでなくその後も続けられるように。首長にも是非御理解いただきたい。
- ・白岩委員：南陽市では2千か所を設置したいと思っている。そのためには、市内の各主体に「勝手に」やってもらうのが良いと考え、ラーメン屋に旗をおいて各店の取組にしたい。また、教育委員会から子どものいる各家庭に旗を配る等考えている。他に各家庭から市にアイデアを応募するなど検討中。何かアイデアあればご教示を。
- ・代田委員：学校等で実施する場合の相談窓口を設定して欲しい。
- ・樋渡委員：自治体に負担が掛かるため、経費減、収入増の仕組みを仕掛けていきたい。

5 閉 会

- ・山本 APU 副学長（出口委員代理）御挨拶：APU は 2000 年に開学し今年で 20 周年。国際学生（留学生）半分（92 か国/地域）、日本人学生半分で日本語と英語の 2 言語が公式言語。2002 サッカーWC の中津江村とカメルーン交流でも本学の学生が間に入っている。APU でも本取組に是非貢献していきたい。